

まちのわだい

掲載写真を差しあげます
身近な情報をお寄せください

☎(84)3111

特産の「ひじき」ありがとう

明和西小と齋宮小児童が交流



三重県明和町から贈られてきた「ひじき」を手に喜ぶ西小児童

三重県明和町の齋宮小学校から明和西小学校6年生児童に、このほど近況を知らせる手紙と特産品のひじきが贈られました。西小では、感謝の気持ちを込めて6年生児童がお礼状と全員で寄せ書きしたメッセージを送りました。その後、齋宮小児童が総合的学習で学んだ齋王制度などの歴史資料が明和西小に送られ、校内で紹介しました。明和西小では、平成11年6月に両町で友好交流提携を締結

後、6年生児童が齋宮小の児童と学校や町の様子を手紙やビデオなどで情報交換しながら交流を続けています。岩崎校長は「児童たちが学校活動や町の状況をインターネットやEメールで情報交換できるようにしたいです」と話していました。

安全でおいしい手作りみそ

生活改善グループ

みそ作りに取り組んでいる農家生活改善グループでは12月27日、中央公民館で米麴出しを行いました。手作りみその輪を広げようと同グループの会員が、町で貸し出ししている麴発酵機を利用して「みそ作り」に取り組んでいます。会長の泉田千代子さんは「皆さんが会員と一緒に麴菌と米、大豆、塩を使って添加物のない安全でおいしいみそ作りをしてみませんか」と話していました。



麴出しを行う参加者

英国学生が日本文化を体験

ボーイスカウト



三味線を体験する英国学生

ボーイスカウト明和第1団では、隊員の国際親善を深めるため1月8日から10日までイギリス第9隊ボーイスカウト隊員2名をホームステイで受け入れました。来日した高校生と中学生の2名は、新里の高橋一夫さん宅に滞在。梨園での剪定体験や日本楽器の三味線の体験をするなど日本文化を楽しみました。三味線の弾き方を富塚先生から教わった学生は「やさしい気持ちになりました。楽しみです」と話していました。